

水位（河川水位・潮位）によるメール送信

機能の概要

エリアレインで表示されている水位計・潮位について、閾値以上となったとき、閾値未満となったときにメールを送信します。

送信する条件

観測された水位が、あらかじめ登録された level 1、level 2、level 3 の閾値以上になったとき、解消閾値（level1 マイナス 10 cm）未満となったときに解消メールを送信します。

閾値周辺で水位が変動してもメールが頻出しないよう、既に送信したメールに比べて高い水位なら送信する、というルールを採用しています。以下のパターンとなります。

- ・ これまでのレベルが 0, 新着データで計算したレベルが 1/2/3 → 送信する
- ・ これまでのレベルが 1, 新着データで計算したレベルが 2/3 → 送信する
- ・ これまでのレベルが 2, 新着データで計算したレベルが 3 → 送信する
- ・ これまでのレベルが 3, 新着データで計算したレベルが 2/1 → 送信しない
- ・ これまでのレベルが 2, 新着データで計算したレベルが 1 → 送信しない
- ・ これまでのレベルが 1/2/3, 新着データで計算したレベルが 0 → 解消メールを送信する

例えば、レベル 3 の通知後に レベル 2 へ下がり、その後再び レベル 3 になっても、水位がレベル 1 を下回るまでは再度 レベル 3 のメールは送信しません。

利用者の受け取るレベルと時刻

レベル

利用者の受け取る情報は、レベルによって次の 2 種類を選択できます。

- ・ レベル 1, 2, 3 の全てを受信する
- ・ レベル 2, 3 を受信する（1 は受信しない）

抑止時刻と抑止後のメール受信の要不要

利用者の受け取る時刻は、次の 2 種類を選択できます。

- ・ 24 時間
- ・ 8:00～18:00（夜間は受信しない）

夜間の抑止時間帯中に発生したメールの扱い方法は、次の 2 種類を選択できます。

- ・ 保留し、抑止時間帯の解除後（朝）にまとめて受信する。夜間抑止解除後に送信されるメールには、夜間抑止により保留されていた通知であることを記します。
- ・ 棄却し、受信しない。

処理するタイミング

10 分毎（概ね、毎時 7,17,27,37,47,57）に実行します。

文面の例

ヘッダ・件名部分

【水位】 レベル 1 元平沼橋において元平沼橋水防団待機水位を検知 2026-07-05 00:00 送信者:エリアレイン（東京電機大学） <sinsui@arearain.sakura.ne.jp>

本文

【水位】 元平沼橋において、2026 年 7 月 5 日 0:00 に 内海橋・元平沼橋の避難判断水位（レベル 1）以上（〇〇cm）です。

以上